

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 24日(水) 19時00～21時00		
市町村名	堀金村	グループ名	3
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

○県配布資料から

- ・ 1回目の時からすると、ルート計画が詳しく出されているので、このまま行くと不安である。
- ・ 費用対効果の検討
筑紫方面(8月市民タイムス掲載例)では、費用便益比1.5以下なので、駄目とされた。地域の人が最低限利用するのに、計算だけで判断して良いのか? 20, 30年後、何百億と使うであろう。現在価値の算出の仕方では納得いかない。

○賛成派資料より

- ・ 高規格道路で使用しないと、予算は他の道路にまわされる。おかしいのではないかな? まわしてもらえば良いと思う。
- ・ 農産物や救急医療の対処が早くできる。特別な農産物もないし、緊急な場合は、ヘリコプターの方が余程早い。

○道路に対する考え方など

- ・ 利用者は大型トラックか糸魚川方面にレジャーで行く人位であろう。比率を考えたら、通りもしない道路の料金負担はやりきれない。除雪も大変である。(維持・管理)
- ・ 他的高速道路を見ても、なかなか無料にならないのに、料金をとらないという事にはならないだろう。
- ・ 安曇野の自然が良くて来ているのに、都会でも見られる道路ができてしまったら、人は来ないと思う。村が都会化してしまい、心配である。250万もの観光客が本当に来るのか? 郡外から来る人にアンケートをとる必要があるのではないかな?
- ・ 工事関係者は大型店で持って行ってしまい、潤いも何もない。
- ・ 物の破壊も多く、地震対策もしなくてはならないだろうから、莫大な費用がかかる。
- ・ 交通事故防止の為に、高規格ではなく、道路整備をすれば良いと思う。
- ・ 渋滞しない道路(バイパス)の整備をお願いしたい。
(梓川の堤防を整備し、周りの景観を損なわない様に通れる道作り)
- ・ 高速道路の豊科出口を見ても言えるが、道路を作ったとしても、出口で渋滞するので変わらない。
- ・ 環境問題にも関わると思う。(交通量を少なくする事も考えなくてはいけないのではないかな?)

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 24日(水) 19時00～21時00		
市町村名	堀金村	グループ名	3
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- ・道路を作る前提で考えるのではなく、作る前に解決策が有ると思う。できてしまってから後の事をイメージして考えるとゾッとする。(お金は入ったが、後はとてもうるさい。)



実例:長野道の熊倉辺りは、騒音に悩まされている。

- ・数字的な物を大きく出し、1人に換算していくら当たりになるか?という事を出して、子供たちがどの位の借金を背負っていくのか?具体的に示してもらわないと納得できない。
- ・賛成派の出席がなくて、残念だった。話しにならない。村長や村議にも出席してもらいたい。村民の声を聞いてもらいたい。
- ・国の借金が残っていただけである。何年も先の事を考えているのか!
- ・出て来れない村民の中には反対派が多く、署名運動ならばするつもりでいる。

次回:1グループ進行係のAさんより、11月上旬に『合同会をしましょう』と言
提案がありました。日程については、事務局と相談との事です。次回もよろ
しくお願い致します。

補足(前回の記録者Bさんより)

- ・意見交換会に出席しただけの少ない人数で、堀金村の意見としてよいのだろうか?と言う人もいる。しかし、私が今回「県主催の会があるので、自分の意見を言えるいい機会だから、参加を!」と話をしたのが60軒程度。『賛成』は1名で他は『反対』『不必要』だった。(それ以外にも、今までに多勢のいらないという声が聞こえてきている。)出席してくれたのは20名程度だが、その背後には何倍もの反対意見があるといえる。色々な人の話を聞いてきた者として、決して少数意見ではないと考える。
- ・長野道の沿線住民は、騒音、振動の被害を受けている。できてしまってから「こんなはずではなかった。」と言っても誰も責任をとってくれない。目先の便利さだけにとらわれないで、将来の事をもう少し真剣に慎重に考えるべきだ。

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 24日(水) 19時00～21時00		
市町村名	堀金村	グループ名	3
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		
<p>・建設促進協議会の文を読む機会があったが、一般住民と根本的に感覚が違うのではないか。例えば『松本魚糸川連絡道路を仮に中止したら、道路特定財源は連絡道路以外の必要な道路整備に充当されるだけです。』『ルート、事業費等地域住民に示し、皆さんどうしますかという形で進められれば理想かもしれないが、そういう理想を追求していれば全国的規模での<u>地域間競争に敗れ</u>、いつまでたってもできない』等</p>			